



せい しん つう しん
聖 心 通 信

札幌聖心女子学院

校長 齊藤 隆浩

第3号 2022年5月31日

〒064-8540 札幌市中央区宮の森2条16丁目10番1号
 URL <https://spr-sacred-heart.ed.jp>

TEL 011-611-9231 / 011-676-7667(職員室直通)
 FAX 011-612-0980

5月はマリア様の月でした。また、25日は聖心会の創立者、聖マグダレナ・ソフィア・バラの祝日でした。6月は聖心(みこころ)の月です。どんな時も共に歩んで下さるイエス様のみこころの愛を改めて見つめ、一人ひとりが他者のために行動できますように。前期中間考査まであと少し。落ち着いた雰囲気での学習に取り組みましょう。



6月の予定

	行事	弁当	
1	水	要	
2	木	要	
3	金	尿検査③ 要	
4	土	高校保護者懇談会 母の会幹事会(12:00~) 父の会聖書サークル(16:00~Sr.田口)	
5	日		
6	月	要	
7	火	前期中間考査① 母の会聖書サークル(10:30~Sr.田口)	※
8	水	前期中間考査②	※
9	木	前期中間考査③	※
10	金	前期中間考査④	※
11	土		
12	日		
13	月		要
14	火	放送朝礼	要
15	水	梅干し弁当募金② 職員会議(15:40~)	要
16	木		要
17	金	中2アイヌ文化体験学習(ウポポイ・えこりん村訪問)	要
18	土	サタデープログラム⑤	※
19	日		
20	月	教育実習(~7/8)	要
21	火	中3修学旅行① みこころの祝日奉仕活動(中2・高1,2) 札幌視覚支援学校交流(高3+高校執行部) 母の会聖書サークル(10:30~Sr.井出)	※
22	水	中3修学旅行② 中2宿泊研修① 課題研究ミーティング②	要
23	木	中3修学旅行③ 中2宿泊研修②	要
24	金	中3修学旅行④、中2家庭学習、高1タイ・ナワミン学校オンライン交流会(午前)	要
25	土	サタデープログラム⑥ 聖心女子大オンライン説明会	※
26	日	第1回英検二次	
27	月		要
28	火	放送朝礼	要
29	水	成績会議(15:40~)	要
30	木	中3個別面談①(~7/4)	要

- ☆ ※の日は、必要な方は昼食をご用意ください。
- ☆ 梅干し弁当: 昼食はおにぎりのみとし、おかず代分の募金をします。
- ☆ 行事予定は暫定のもので、大きな変更がある場合には、一斉メールや学校ホームページ等でお知らせいたします。

梅干し弁当募金

5月18日(水)に行われた梅干し弁当募金は、北海道盲導犬協会へ盲導犬育成に役立てていただくために行いました。みなさまのご協力により、**総額 37,841円**を送金することができました。ありがとうございました。

聖マグダレナ・ソフィアの祝日

5月25日(水)は、聖心の創立者聖マグダレナ・ソフィアの祝日をオンラインでお祝いしました。聖女の一生を描いたパワーポイントとお祈り、チャプレン Sr.田口のお話の後、高2オンライ



ン国連研修生の報告会を行いました。

また、本校の卒業生で現在

NGO・PLAS でアフリカのエイズ孤児支援を行っていらっしゃる46回生藤原祐希さんのお話も伺いました。藤原さんは国連 UNHCR 協会にお勤めされていたご経験もあり、ウクライナの現状についても詳しくお話しくださいました。ご講演後の質疑応答の時間には、次々と生徒たちが挙手し、質問していました。創立者の願いを体現されている卒業生を目の当たりにし、大いに刺激を受けたようでした。

昼食は、費用の一部を聖心会の「ウクライナ基金」に寄付するウクライナ支援カレーを

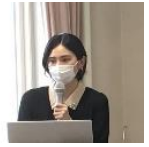


全校でいただきました。生徒・教職員で、**総額 50,000円**を寄付することができました。ご協力ありがとうございました。一人ひとりが国際貢献について、自分の未来について、真剣に考える貴重な一日となりました。



人間関係ミーティング 「コロナ禍で大学で学ぶということ」

5月18日(水)、本校の卒業生で現在北海道大学大学院法学研究科修士課程1年の51回生柏木彩奈さんをお迎えして、人間関係ミーティングを行いました。コロナ禍の今、大学で学ぶとはどのようなことなのか、何が求められているのか、高校在学中に何を考えておくべきなのか、そうしたことについて考えを深めるよい機会となりました。



今月のこころのことは

「わたしはあなたのために、信仰がなくならないように祈った。だから、あなたは立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい。」 (ルカによる福音書 22章 32節)

6月になりました。聖心の名前の元となったイエスのみこころ(聖心)の祝日は、今年は6月24日ですが、本校では21日にお祝いがあります。

札幌聖心の生徒の皆さんは入学してからずっと、「疲れた人、重荷を負っている人は皆、わたしのところに来なさい。わたしがあなたを休ませてあげます。」(マタイによる福音書 11章 28節)というイエスのお言葉や「わたしは、決してあなたから離れず、決してあなたを置き去りにしない。」(ヘブライ書 13章 5節)というイエスのみこころのメッセージを学んでこられましたね。そしてそのメッセージと同じテーマのSDGsを学び、実行していらっしゃる姿に感心しています。

私は幼い時に家族で洗礼を受け、大学生の時にイエスのおそば近くで生活したいと願うようになり聖心会に入会しましたが、一番イエスの想いが心に刻みつけられたのは、ローマで終生誓願を立てた時に、生涯のテーマとして与えられたこのイエスの言葉でした。

これは最後の晩餐の時に、イエスがやがて自分を裏切ってしまうペトロに言った言葉です。ペトロが罪を犯す前に、イエスはペトロのために祈り、そしてつまずきのゆえにペトロは皆を力づける存在になるのです。人間は弱い存在です。でも神はその弱さを優しく包んでくださることをイエスは身をもって示してくださいました。みこころの祝日が、イエスを通して示された神様の優しさを味わい、祝い、伝える日になるようにと祈っています。

[Sr.井出芙美子]

高3 見学旅行の様子 (4/26 火~4/29 金)



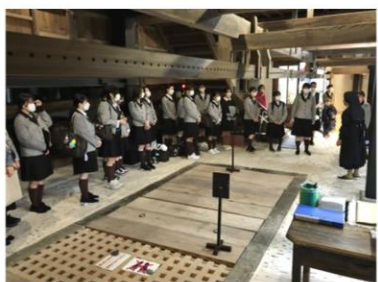
1日目 本河内教会 ルルドの泉



3日目 平和祈念公園



4日目 大浦天主堂



2日目 旧出津救助院



3日目 浦上天主堂



4日目 聖フィリッポ西坂教会